

IDCJ 評価部主催
Stata によるデータ分析の演習

<https://www.idcj.jp/seminar/statastatistical-analysis-workshop-stata-application.html>

- 【開催日時】2025 年 7 月 24 日（木）10:30-12:30、13:30-16:00
- 【所要時間/方法】4.5 時間（さらに自由参加の 1 時間の応用編あり 16:00-17:00）、Zoom で実施
- 【主催】国際開発センター (IDCJ) 評価部
- 【使用言語】日本語（英語で実施する回もあります）
- 【方法】Stata19 ショートコース版を事前にインストールしていただきます。これは Stata19 そのものですが、30 日間の期間限定版です。申込受付完了後に、事前にダウンロード先とパスワードをお送り致します。
- 【テキスト】PDF (パスワード付き) をお送りしますので、印刷してお手元にご準備ください。
- 【使用する OS】Windows あるいは Mac どちらのパソコンでも結構です。
- 【参加条件】「プロフェッショナル統計分析ワークショップ」を修了された方。もしくは同等の知識を有する方。同ワークショップのプログラムは[こちら](#)をご覧ください。
- 【募集人数】30 名（最小開催人数 10 名）
- 【申込期日】2025 年 7 月 18 日（金）17 時
- 【受講料】15,000 円（税込）開催決定後にご連絡する Peatix のサイトでお支払いください。
- 【申込方法】[Google Form](#) からお申込みください。
- 【講師】佐々木亮・ウェスタンミシガン大学評価学博士（国際開発センター (IDCJ)）
- 【連絡先】sasaki (a) idcj. or. jp （メールを出す場合は (a) を @ に変えてください）
- 【時間割】以下の通り計画しています。時間は目安です。

日時		内容	講師
10:30-12:30		Stata の立ち上げと Log 記録の開始 & 終了	佐々木亮
		ヒストグラム、平均、分散、標準偏差	佐々木亮
		対応のある t 検定 (事前-事後の t 検定 (平均値差検定))	佐々木亮
		独立の t 検定 (2 群の t 検定 (介入群・比較群の平均値差検定))	佐々木亮
		回帰分析	佐々木亮
		Do-File の作成と利用	佐々木亮
13:30-14:30		プロビット回帰分析 (「はい」「いいえ」の回帰分析)	佐々木亮
14:30-16:00		Stata の国際協力分野の適用事例と演習 (3 題) ・スーダン井戸給水 (事前-事後の t 検定) ・ヨルダン平和構築 (2 群の t 検定) ・ミャンマー教育 (重回帰分析)	佐々木亮
16:00-17:00 (希望者のみ)		構造方程式モデリング (潜在変数の導入)	佐々木亮